

自分自身でできるがん対策は、予防・検診です。

**予防**…「がんを防ぐための新12か条」で生活習慣の見直しを!

**検診**…定期的ながん検診で、早期発見を!

## がんを防ぐための新12か条

1. たばこは吸わない
2. 他人のたばこの煙を避ける
3. お酒はほどほどに
4. バランスのとれた食生活を
5. 塩辛い食品は控えめに
6. 野菜や果物は不足にならないように
7. 適度に運動
8. 適切な体重維持
9. ウイルスや細菌の感染予防と治療
10. 定期的ながん検診を
11. 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を
12. 正しいがん情報でがんを知ることから

出典:公益財団法人がん研究振興財団「がんを防ぐための新12か条」

さあ、あなたもがん検診を受けて  
早期発見を心がけましょう!

### Q.どこで受けるの?

がん検診は、勤務先や住民票のある市町で受けることができます。市町によって、予約が必要であったり、受診できる時期や場所が異なりますので、詳しくは、住民票のある市町窓口(裏面:電話番号)にお問い合わせください。

ホームページも参考に…

香川県がん対策ホームページ

検索



香川県がん征臣イメージキャラクター  
「ノウキくん」

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/kenkosomu/yobou/cancer/kfvn.html>

## 《香川県内 市町がん検診担当窓口一覧》

高松市	087-839-2363
丸亀市	0877-24-8806
坂出市	0877-44-5006
善通寺市	0877-63-6308
観音寺市	0875-23-3964
さぬき市	0879-26-9908
東かがわ市	0879-26-1229
三豊市	0875-73-3014
土庄町	0879-62-7002
小豆島町	0879-82-7038
三木町	087-891-3303
直島町	087-892-3400
宇多津町	0877-49-8008
綾川町	087-876-2525
琴平町	0877-75-6719
多度津町	0877-33-1134
まんのう町	0877-73-0126

### プロジェクトについて

香川県がん検診受診率向上プロジェクト推進企業グループは、がん検診の重要性を普及啓発し、受診勧奨を積極的に行うことが、多くの方々ががんから守ることになるものと考え、CSR(企業の社会的責任)として香川県とともにがん検診の受診勧奨に取り組んでいます。



## 香川県がん検診受診率向上プロジェクト

—— 守りたい 君がいるから 行ってきます ——

…… プロジェクトに関するお問い合わせ ……

香川県健康福祉部健康福祉総務課 がん対策グループ

**TEL.087-832-3261**

香川県がん検診受診率向上プロジェクト推進企業グループ事務局  
東京海上日動火災保険(株)高松支店

**TEL.087-822-6001**



## 香川県がん検診受診率向上プロジェクト

—— 守りたい 君がいるから 行ってきます ——

百聞は一診にしかず

大切なのはウワサ話より「がん検診」受診です。



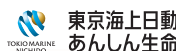
かがやくけん、かがわけん。

香川県

—— 2024 香川県がん検診受診率向上プロジェクト推進企業グループ ——



あなたの未来を強くする

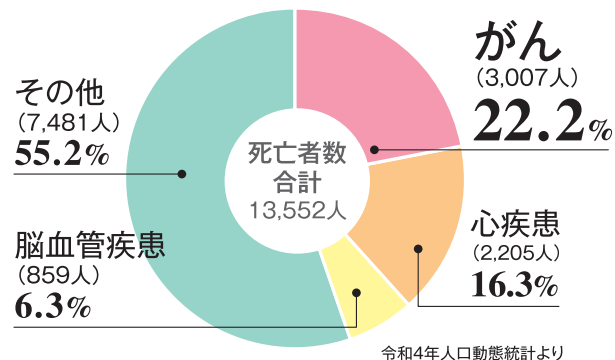


## 香川県のがんの死亡

香川県ではどのくらいの方ががんで亡くなっているの？

香川県の令和4年における、がんによる死亡者数は3,007人で、全死亡者数の22.2%を占めています。

三大生活習慣病による死亡者数

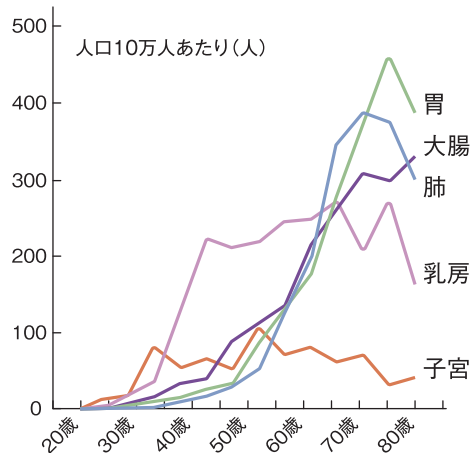


## 香川県のがんの罹患

何歳からがんになるの？

肺がん・胃がん・大腸がんは40歳代から、かかっている人が増えています。

女性では、子宮頸がんが20歳代から、かかる人がみられ、乳がんは特に40歳代で急増しています。



## 香川県がん検診受診率向上プロジェクト

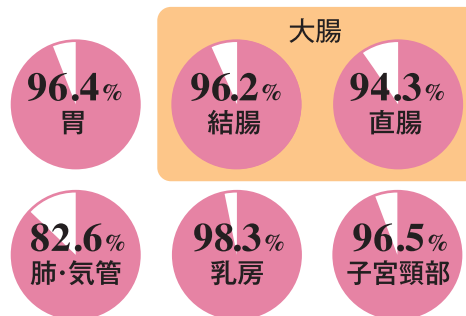
——— 守りたい 君がいるから 行ってきます ———

### がんは、治せる時代です

医療の進歩と検診での早期発見でがんは治せる病気に！

早期でがんが発見された方の5年後の生存率

がんの5年相対生存率(がんの進行度が「限局」の場合)



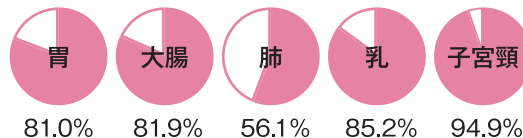
香川県がん登録2019より

### がん検診で早期発見！

検診で早期発見の確率が高くなります。

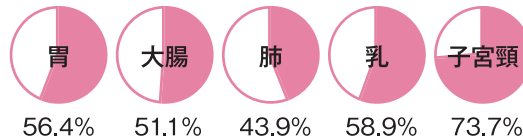
見つかったがんの進行度が「限局」までの割合

がん検診・健康診断・人間ドック



^^ 早期発見率UP! ^^

検診以外



香川県がん登録2019より

## 死亡率を減少させる効果があると認められたがん検診

検診方法は市町や職場により異なります。詳しくは、お住まいの市町やお勤め先へお問い合わせください。

### 胃がん検診

#### ■胃部エックス線検査または胃内視鏡検査

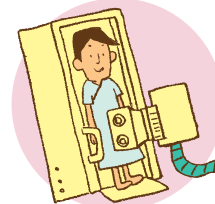
##### 胃部エックス線検査

バリウム(造影剤)と発泡剤(胃を膨らませる薬)を飲みエックス線で胃の形や粘膜を撮影します。

※市町によって胃部エックス線検査を40歳以上、年1回受けられる場合もあります。

##### 胃内視鏡検査

内視鏡を口や鼻から胃の中に入れて観察します。



原則50歳以上  
原則2年1回

### 大腸がん検診

#### ■便潜血検査

便の中の血液を調べ、大腸内の出血の有無を調べます。

40歳以上  
年1回

### 肺がん検診

#### ■胸部エックス線検査

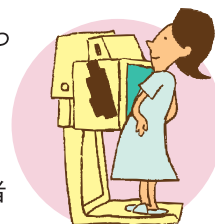
肺全体をエックス線で撮影する検査です。

#### ■喀痰細胞診

痰にがん細胞が混ざっていないか調べます。

※原則として50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)600以上であることが判明した者に実施。

40歳以上  
年1回



### 乳がん検診

#### ■マンモグラフィ

乳房を装置ではさみ、圧迫してエックス線撮影します。

40歳以上  
女性  
2年1回



### 子宮頸がん検診

#### ■細胞診

子宮頸部の細胞を採取し、顕微鏡で診断します。

20歳以上  
女性  
2年1回